

がしばる
皆さんを応援!

吉田行政書士LAB.



▲エンジニア時代の吉田剛さん

B.(ラボ)は、富山市二口町の行政書士事務所です。法律専門の国家資格者の中でも、とりわけ幅広い業務範囲を担う行政書士として、凡事徹底の精神で書類作成や許認可申請の代理、相談業務などを行っています。元エンジニアというユニークな経歴と、持ち前のフットワークの軽さを生かして、顧客と丁寧に向き合い、実績と信頼を積み重ねている代表の吉田剛さんに、やりがいやこれからのお目標について伺いました。

吉田さんはもともと大阪に本社を置く大手製紙会社にエンジニアとして勤務していましたが、令和元(2019)年に行政書士の資格を取得。地元の富山市に戻って開業しました。

「会社員生活は安定していましたが、不動産や土建業を営む家庭で育ち、兄

B.(ラボ)は、富山市二口町の行政書士事務所です。法律専門の国家資格者の中でも、とりわけ幅広い業務範囲を担う行政書士として、凡事徹底の精神で書類作成や許認可申請の代理、相談業務などを行っています。元エンジニアというユニークな経歴と、持ち前のフットワークの軽さを生かして、顧客と丁寧に向き合い、実績と信頼を積み重ねている代表の吉田剛さんに、やりがいやこれからのお目標について伺いました。

吉田さんはもともと大阪に本社を置く大手製紙会社にエンジニアとして勤務していましたが、令和元(2019)年に行政書士の資格を取得。地元の富山市に戻って開業しました。

「会社員生活は安定していましたが、不動産や土建業を営む家庭で育ち、兄

ニア」というユニークな経歴と、持ち前のフットワークの軽さを生かして、顧客と丁寧に向き合い、実績と信頼を積み重ねている代表の吉田剛さんに、やりがいやこれからのお目標について伺いました。

建設業や農地関係を中心には、多岐にわたる書類作成や相談、許認可申請の代理などを手掛けています。

「行政書士が扱える書類は1万種類以上と言われ、新法が成立するたび増える傾向にあります。書類作成には正確な法律知識が必要で、情報収集や勉強が欠かせません」

煩雑な許認可申請も多く、顧客や関係各所とは丁寧なコミュニケーションを大切にしています。

「お客様のお話は最後までしっかりと聞くこと、こちらに不手際があったときはすぐに謝罪することを、苦い経験を通して学び、信頼につながる対応を心がけてきました。経験が浅いぶん、同業の先輩や行政機関に質問や相談をして、問題解決につなげるよう力を尽くしています」

も土地家屋調査士として独立するなかで、自営業に挑戦する意欲が高まつていきました。勤めながら行政書士の勉強を始め、3年掛かりで取得しました」「事務所をラボと名付けたのは、堅苦しくないイメージを出したかったのと、大学と大学院で機械工学を専攻した自身の経歴も表しています。建設業や製造業に関わることも多く、現場でお客様と話が弾むきっかけになることもあります。これまでの知識や経験が役立っていると実感しています」

④ ハンジニアから転職

建設業や農地関係を中心には、多岐にわたる書類作成や相談、許認可申請の代理などを手掛けています。

「行政書士が扱える書類は1万種類以上と言われ、新法が成立するたび増える傾向にあります。書類作成には正確な法律知識が必要で、情報収集や勉強が欠かせません」

煩雑な許認可申請も多く、顧客や関係各所とは丁寧なコミュニケーションを大切にしています。

「お客様のお話は最後までしっかりと聞くこと、こちらに不手際があったときはすぐに謝罪することを、苦い経験を通して学び、信頼につながる対応を心がけてきました。経験が浅いぶん、同業の先輩や行政機関に質問や相談をして、問題解決につなげるよう力を尽くしています」

吉田行政書士LAB.

⑤ 兄の事務所と同居

吉田さんは3人兄弟の真ん中。吉田登記測量事務所を開く兄の第一さんとともに、OFFICE YOSHIDAの代表を務めています。また、弟の圭太さんも宅地建物取引士として、兄の事務所をサポートしています。富山商工会議所の支援を受けて採択された令和元年度小規模事業者持続化補助金を活用して、建物を改装。仕切りのないフロアを共有し、3兄弟で事務所を営んでいます。

「兄は幼いころから面倒見がよく、事務所の場所を探していたときも声を掛けってくれました。また、パソコンス



▲事務所内／木をふんだんに使用した内装で、堅苦しくない雰囲気を演出

吉田行政書士LAB.

OFFICE
YOSHIDA

○業務内容～許認可業務～

建設業許可、産廃業許可、各種営業許可、農地転用、民泊管理許可、遺言書作成、その他相談業務

住所 富山市二口町4-3-4

☎050-3592-1618

営業日時 平日9:00～18:00

土日祝日のご相談も対応可（お問い合わせください）



ます。近年、国を挙げて、高学歴や特定技能を持つ高度外国人材の受け入れを、後押しする動きが高まっています。外国人雇用の際の入管申請や在留資格申請、それに伴う事業主の相談やサポートに力を入れるとともに、語学力も磨いていきたいです」

プライベートでは4人のお子さんの父親として、地域活動も並行しながら、将来を見通したキャリア設計のもと、ステップアップを目指す「吉田行政書士LAB.」を当所はこれからも応援していくります！



▲現在、地元の小学校でPTA会長を務める吉田剛さん（左）